

# 伊達な旅ガイド

Vol.58

美味し国  伊達な旅  
仙台 SENDAI・Miyagi 宮城

伊達な旅紀行

いいトコ!  
**みやぎ**

毎週月曜日  
19:54~20:00  
BS-TBSにて大好評放送中



宮城県  
観光PRキャラクター  
むすび丸



11月14日  
放送

## 夜の松島の美しさに出会う



日本三景・松島といえば、「松島の月」が有名です。『奥の細道』を書いた松尾芭蕉は、松島の月を見るために旅に出たと記しています。水面に映る月の光と島々が美しい風景を生み出す夜の松島。この松島の夜を楽しむイベントのひとつに、紅葉のライトアップがあります。10月から11月下旬まで、松島のいたるところがライトアップされ、幻想的な景色をつくり出しています。円通院のほか、伊達家の菩提寺・瑞巖寺では参道にろうそくを灯したり、海の上では松島ライトアップクルーズも楽しめます。

[松島観光協会](#)

[検索](#)

### 今回立ち寄った場所

#### 観瀾亭

もともと豊臣秀吉の伏見桃山城にあった茶室を、伊達政宗公がもらいうけて移築。「月見御殿」ともいわれています。床の間や襖などに金箔が貼り付けられ、極彩色の絵が描かれています。

TEL:022-353-3355



#### 円通院

伊達政宗公の孫、光宗公の菩提寺。三慧殿は、厨子に支倉常長が西洋から持ち帰ったと伝えられるバラの絵が描かれています。また、色とりどりのバラが植えられているので、バラ寺とも呼ばれています。

TEL:022-354-3206



#### ZOOM UP

来年の3月まで、海鮮丼やあなご丼など、松島のおいしいものを集めた「冬の松島 味覚丼」キャンペーンを開催。参加店の自慢の味が楽しめます。



### 宮城であったこんな人

#### ■松島名勝案内人 今野 勝正さん

「月が出始めたころは、月の光で海面が輝きます。月が中天に差しかかると、さざなみに映え銀色の帯状になって、見ている人のほうに迫ってきます。アインシュタイン博士も月を眺めて『おう月だ、おう月だ』と言って、身動きひとつしないで松島の月に魅了されていたそうです」



#### ■円通院 副住職 天野 晴華さん

「もみじがすべてこの池にシンメトリーに映りこむようになっています。蒔絵細工のように、この世のものとは思えないような景色をご覧いただけだと思います」  
「松島の月はあまりにも幻想的な景色。波が金色に輝き、200余りある島々がシルエットのようになる見事な景色です」

